

autoCult

DAF 44 Brandweer (オランダ, 1971)

緊急車両

Scale 1/43

#12015

available

02/2022

Limited edition 333 Stk.



目的に応じて

タイプ33を携え、オランダのDAF（1932年に設立された会社「VanDoorne's Aanhangwagenfabriek N.V.」の略称）が、初めて乗用車市場に参入した。タイプ33の後にタイプ44が続いた。当時の通常のカテゴリーに当てはめると、車は「下位中産階級」に分類された。1966年から車は量産された。34hp、2気筒ボクサーエンジンは多くの顧客にとって弱すぎると感じられることがすぐに明らかになった。その「弱い」エンジンと構造の単純さにもかかわらず、車は主に地元の顧客に非常に人気があった。DAFは1974年まで生産を続けた。1972年からスウェーデンのボルボ工場が自動車の生産に加わった。

1971年製のDAF 44は、1970年代の後半、当時人口が約20,000人だった北ホルラント州の町であるディーメン村の消防士の注目を集めた。地元の消防士の50周年の過程で、特別に改造されたDAF 44でそれを祝いたいという要望が

高まり、それまでは民間目的でのみ使用されていたDAF44を緊急車両に改造することになった。地元の消防隊員の職人技だけで、小型乗用車は新しい目的のために改造された。その過程で、サイドウィンドウの高さでリアエリアがすべて取り除かれた。それにもかかわらず残ったボディの下部と側面には、十分な剛性があった。後部には、縦に2つのシートベンチが設置された木製の構造物に取り付けられた。各ベンチには2人の消防士が座ることができた。運転手と助手席とあわせて、合計6人が現場に輸送することができた。

消防隊としての本来の目的は、後部エリアの上のルーフラックに取り付けられたサクシオンホースとスライディンググラダーの機器によって確実に遂行された。公表されている情報が正しければ、携帯用噴霧器も、トレーラーとして牽引された。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de